

# 帯広百年記念館ワークシート アイヌ文化

年 組 名前

---

アイヌ文化のコーナーから問題を出すよ。

<sup>てんじ</sup>展示されている<sup>しりょう</sup>資料（実物や写真）や、  
パネルに書いてある<sup>せつめい</sup>説明をよく読むと  
答えがわかるよ。じっくり見てみよう！



## 【狩と漁】

<sup>やまりょう</sup>山猟は、<sup>しょくりょう</sup>食料や毛皮をえるために行われました。<sup>ほかく</sup>捕獲した  
動物は、

や、エゾライチョウやカモ<sup>るい</sup>類といった<sup>ちょうるい</sup>鳥類などです。

<sup>りょう</sup>猟ではおもに  <sup>どく</sup>の毒を用いた弓矢が使われま  
したが、さまざまな「わな」も使われました。

◆アイヌ語で「イレクテプ」とよばれるシカ笛はどれ？ ○をつけよう

1.



2.



3.



◆これは なにをつかまえるための道具？ ○をつけよう

1. シカ      2. クマ      3. サケ



十勝川をはじめとする川にそって、多くの   
(集落) <sup>かわりょう</sup>があった十勝地方では川漁がさかんに行われ、  
<sup>きせつ</sup>季節ごとに

など多くの魚をとっていました。つかまえた魚は、新鮮な  
うちに料理にするほか、いろりの上にある炉棚につるし、  
くん製 <sup>せい</sup>にして保存食 <sup>ほぞんしょく</sup>としました。

さいしゅう

## 【植物採集】

アイヌの人びとは食用や薬用になる植物を数百種類も知っていたといわれ、春から秋にかけて、さまざまな植物を採集していました。

しゅるい

◆アイヌの人びとが食べていた「エハ」ってなに？ ○をつけよう

1. クルミ      2. ヤブマメ      3. ヨモギ



◆夏から秋にかけて採集していたものを書こう

さいしゅう

りょうり

## 【料理のメニュー】

◆展示の中に出てくる料理の名前を書こう

てんじ

りょうり



# 【衣服】

◆アイヌの人たちが使っていたこの靴は、の皮を使って作られています。



チェプケリ

アイヌの人びとはの皮を使って冬用の靴くつを作りました。作る時には、靴くつぞこにがくるようにします。これはすべり止めになります。

はくときには、やの繊維せんい

であんだ靴下くつしたをはき、さらに保温のために干した特別な

を入れていました。

「リウカ」で本物を  
近くで見よう！

じょうせつてんじしつ  
\*常設展示室を出てすぐのところにあります



## 【カムイ・イオマンテ】

アイヌの人びとは動植物をはじめ、山や川、かみなり、火など自然界しぜんかいに存在するものを神として考えてきました。この神のことをアイヌ語で  といいます。

◆「十勝川の神」のことをアイヌ語でいうと？



←ヒント

クマは毛皮と肉をおみやげに、神の国から人間の世界に遊びにおりてきたクマの神の化身すがたした姿です。人びとは遊びに来たクマの神をもてなし、神の魂たましいを国へ送りかえす儀式ぎしきを行いました。山でとったクマを送る場合はオプニカといい、子グマを育ててから送る場合を  といいます。

